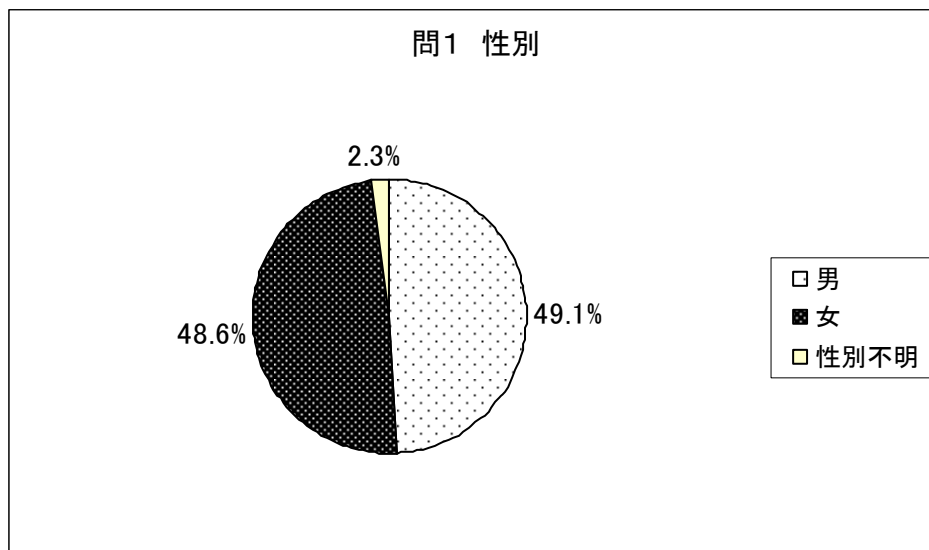


【Ⅱ】小学生調査

《1》 回答者の性別

問1 あなたの性別は？

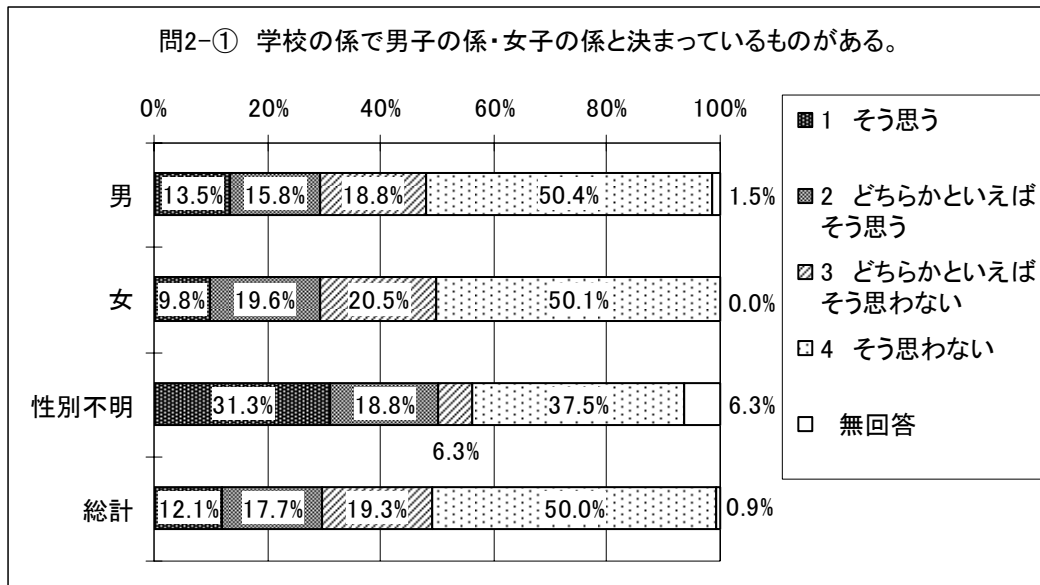
	男子	女子	性別不明	合計
人数	341	337	16	694
構成比	49.1%	48.6%	2.3%	100%



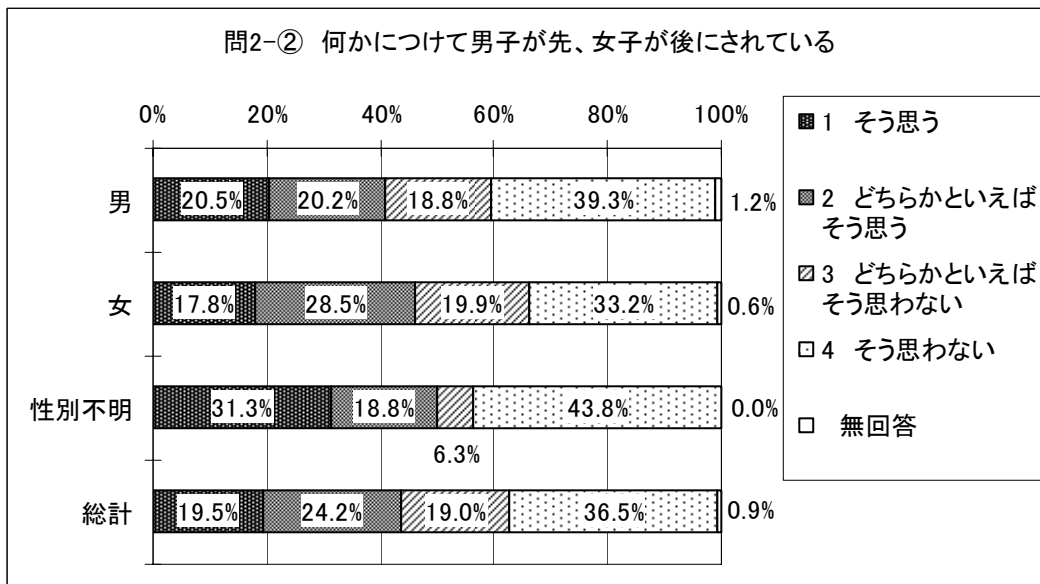
*性別不明は性別記入のないもの

《2》 男女の性差についての意識

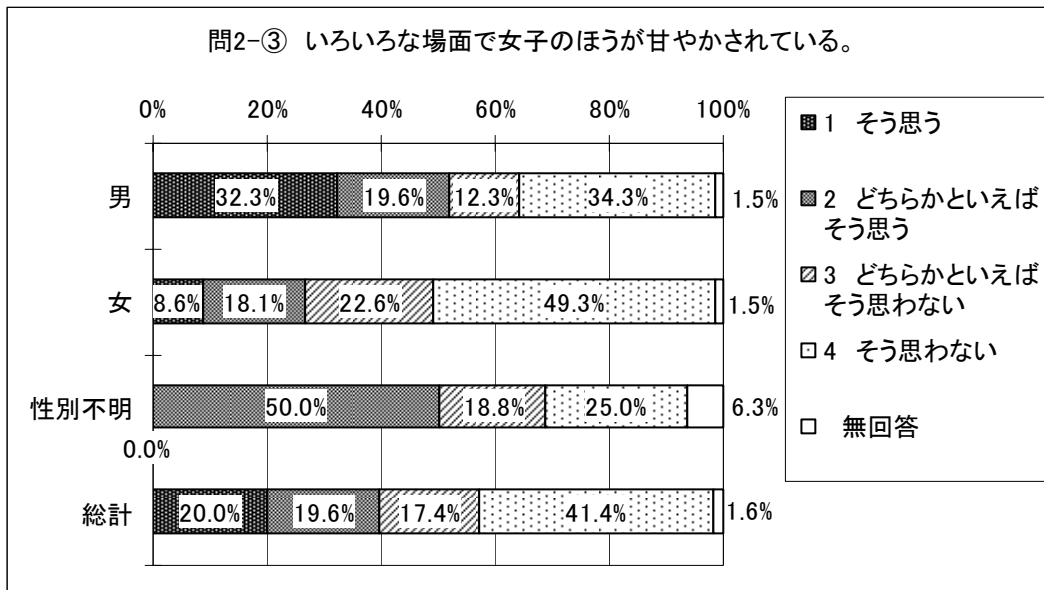
問2 次のことについてどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。



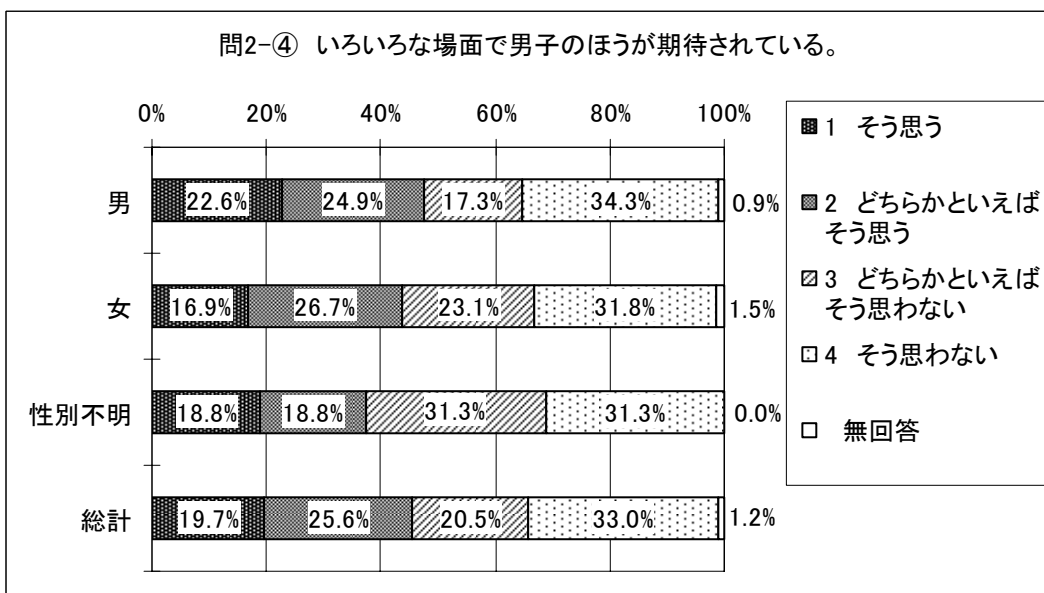
全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は29.8%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は69.3%と、後者が前者の2倍以上になっている。



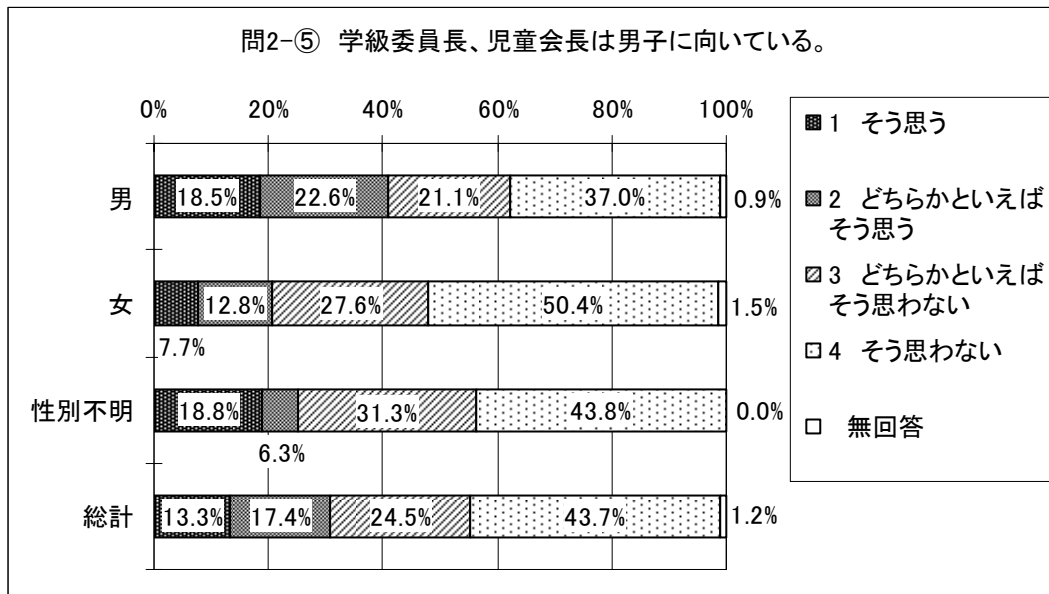
全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は43.7%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は55.5%となっている。



全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は39.6%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は58.8%となっている。男女別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は男子51.9%が女子26.7%の2倍近くになっている。

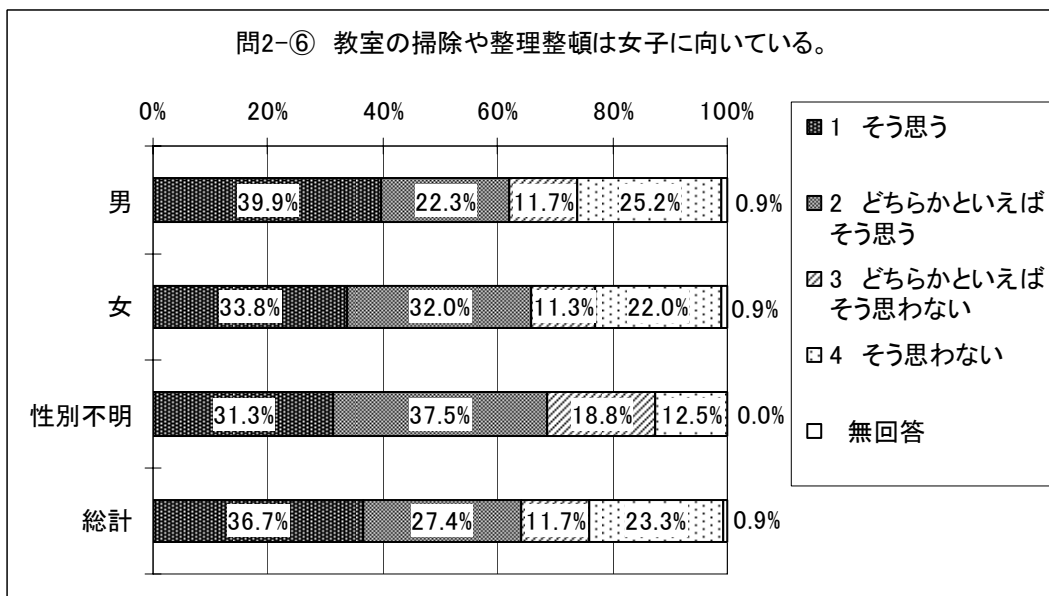


全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は45.3%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は53.5%となっている。

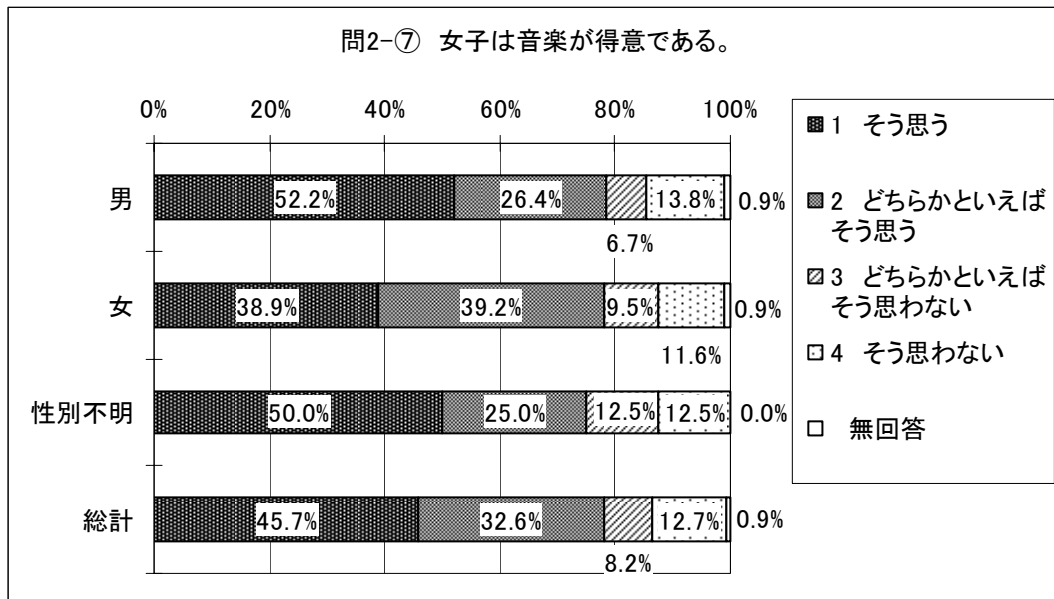


全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は30.7%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は68.2%となっている。

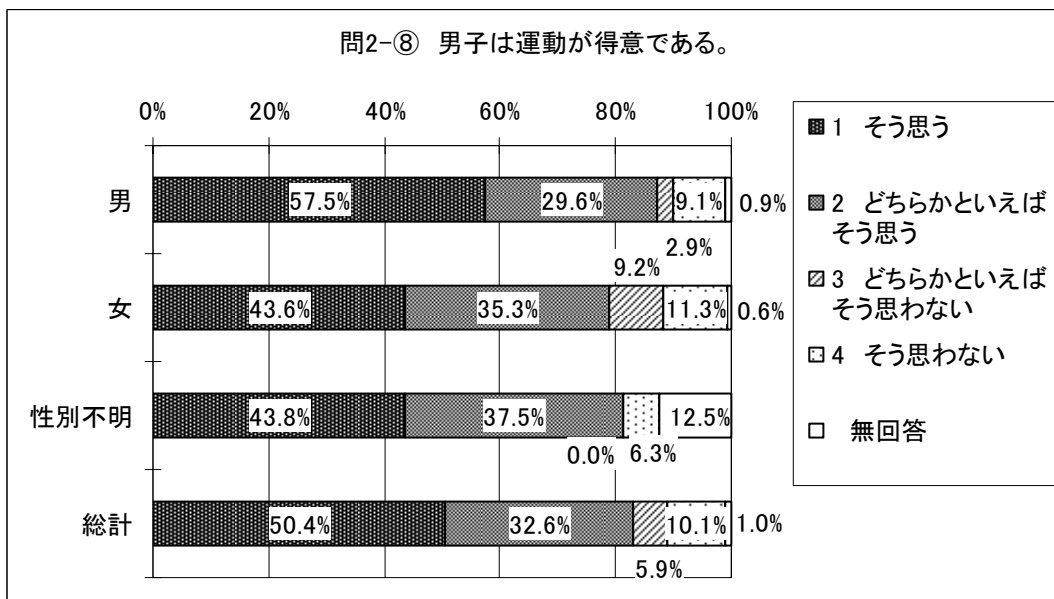
男女別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は男子41.1%が女子20.5%の2倍になっている。



全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は64.1%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は35.0%となっている。



全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は78.3%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は20.9%となっている。



全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は83.0%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計は16.0%となっている。男女別にみると「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は男子が87.1%女子が78.9%となっている。

学校の中でのことで男女の役割や能力に違いがあると思うかどうかについて、具体的に下の8つのことがらをあげて聞いた。

各項の数字は左から「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の割合である。単位は%。

① 学校の係で男子の係・女子の係と決まっているものがある。	29.8	69.3
② なにかにつけて男子が先、女子が後にされている	43.7	55.5
③ いろいろな場面で女子のほうが甘やかされている	39.6	58.8
④ いろいろな場面で男子のほうが期待されている	45.3	53.5
⑤ 学級委員長・児童会長は男子に向いている。	30.7	68.2
⑥ 教室のそうじや整理整頓は女子に向いている。	64.1	35.0
⑦ 女子は音楽が得意である。	78.3	20.9
⑧ 男子は運動が得意である。	83.0	16.0

(1) 「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の割合が高いものから順に並べると、①係、⑤委員長、③甘やかし、②先後、④期待、⑥そうじ、⑦音楽、⑧運動の順になっている。

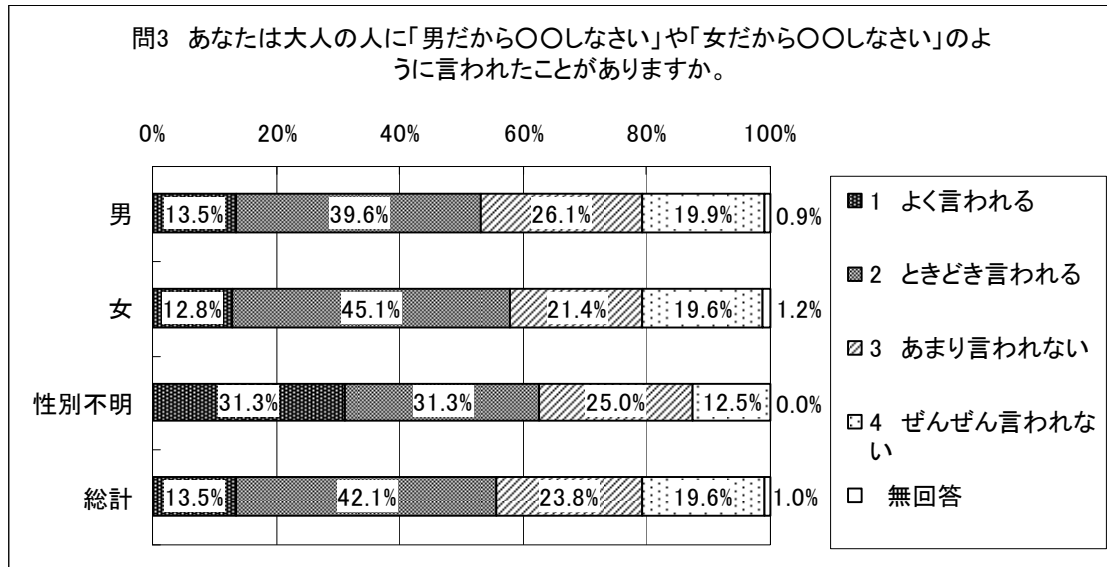
(2) 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の割合より高いのは、⑧運動、⑦音楽、⑥そうじである。

それ以外の5項目は前者が後者より低くなっている。そのうち①係、⑤委員長は40ポイント近く低い。③甘やかしは20ポイント近く低い。②先後、④期待は10ポイント前後低い。

(3) 男女別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合は、③甘やかしで男子51.9%女子26.7%となっており、⑤委員長で男子41.1%女子20.5%となっている。この2項目で男女差が大きい。

《3》性別役割意識に対する大人の影響

問3 あなたは大人の人に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」のように言われたことがありますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。



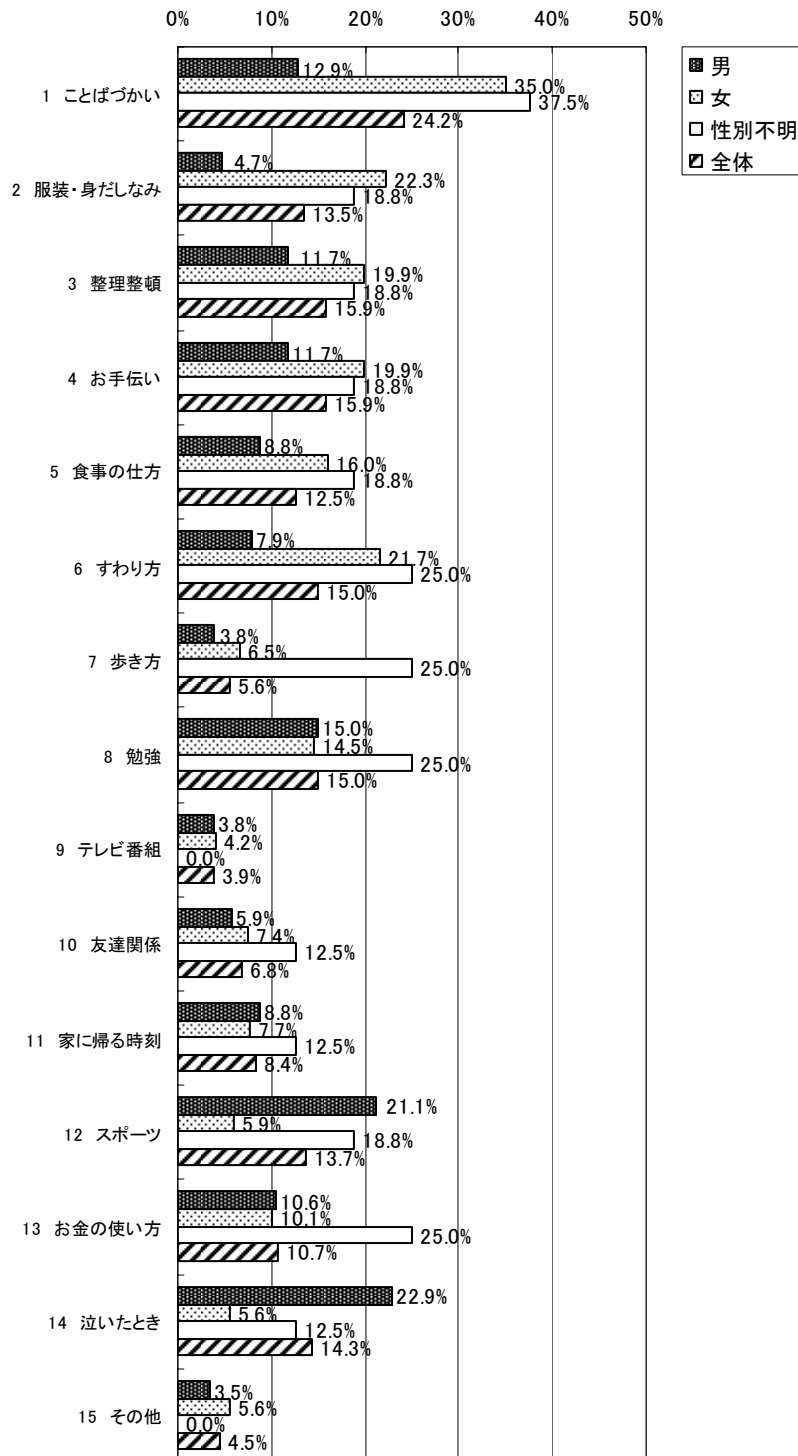
性別役割を意識する上で、どのくらい大人から直接の影響を受けているかをみるため、大人に「男だから〇〇しなさい」「女だから〇〇しなさい」と言われた経験があるかないかについて聞いた。

「よく言われる」「ときどき言われる」の割合は全体で55.6%であり、半分以上の子どもが「男だから」「女だから」と言われた経験があると答えている。

男女別にみると、男子53.1%女子57.9%となっている。

問4 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。どんな時に言われましたか。あてはまる番号全部に○をつけてください。

問4 どんな時に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」と言われましたか。



「よく言われる」「ときどき言われる」と答えたものに、どんな時に言われたか、「ことばづかい」「服装・身だしなみ」「泣いたとき」など14の具体的な場合をあげて聞いた。(複数回答)

なお全体の中のどれだけの子どもが言われているかをみるため、各項目の割合を出すにあたって、分母は問3で「よく言われる」「ときどき言われる」と答えたものではなく、それぞれ全体の総数、男子総数、女子総数、性別不明の総数としている。

いちばん多いのは「ことばづかい」24.2%で約4人に1人が言われている。多いものから順に上位5つは「ことばづかい」「整理整頓」15.9%「お手伝い」15.9%「勉強」15.0%「すわり方」15.0%で、このうち「勉強」以外はすべて女子が男子より言われた経験が多い。

6位以下は「泣いたとき」「スポーツ」「服装・身だしなみ」「食事の仕方」「お金の使い方」「家に帰る時刻」「友達関係」「歩き方」「テレビ番組」の順になっている。

男子が女子を15ポイント以上上回っているのは「スポーツ」男子21.1%女子5.9%と「泣いたとき」男子22.9%女子5.6%だけである。

ほかに男子が女子より多かったのは「家に帰る時間」(1.1ポイント差)「勉強」(0.5ポイント差)「お金の使い方」(0.5ポイント差)である。

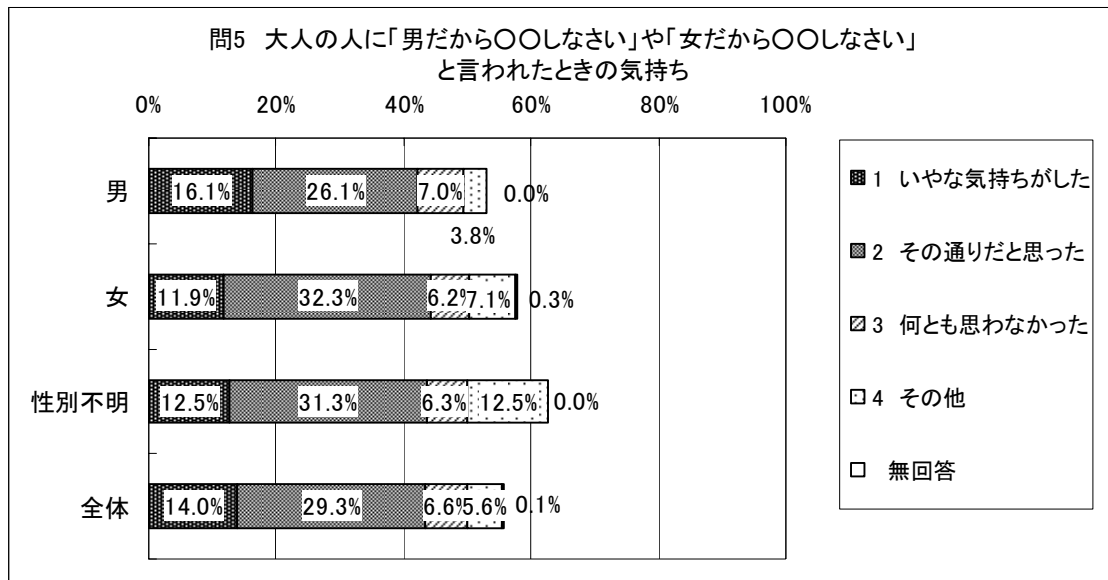
その他はすべて、女子のほうが男子より多くなっている。

女子が男子を上回っているものは差が大きいものから順に「ことばづかい」女子35.0%男子12.9%「服装・身だしなみ」女子22.3%男子4.7%「すわり方」女子21.7%男子7.9%「整理整頓」女子19.9%男子11.7%「お手伝い」女子19.9%男子11.7%となっている。

以上の項目以外に「その他」女子5.6%男子3.5%の例として、男子は「ゲーム」(3人)「いじめたとき」「はだかになっていわれた」「荷物持ち」「兄弟」「男なんだからもっと強くなれ」「虫がいたとき」(各1人)があった。

女子は「キッサニアのとき」「癖」「怪我をしないようにしなさい」「けんか」「トイレの仕方」「年下へのやさしさ」「ぎょうぎ・あいさつ」「字をきれいに書け」「自転車の時」ほか18人の記入があった。

問5 問3で「よく言われる」または「ときどき言われる」と答えた方に聞きます。あなたはその時どんな気持ちになりましたか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。



「よく言われる」「ときどき言われる」と答えたものに、どんな気持ちでしたか聞いた。

なお全体の中のどれだけの子どもが言われているかをみるため、各項目の割合を出すにあたって、分母は問3で「よく言われる」「ときどき言われる」と答えたものではなく、それぞれ全体の総数、男子総数、女子総数、性別不明の総数としている。

全体で「いやな気持ちでした」は14.0%、「その通りだと思った」が29.3%、「何とも思わなかった」が6.6%となっている。

男女別にみると「いやな気持ちでした」の割合は男子16.1%女子11.9%となっている。「その通りだと思った」の割合は男子26.1%女子32.3%である。

「いやな気持ちでした」に対して「その通りだと思った」が、男子で2倍近く、女子で3倍近くになっている。

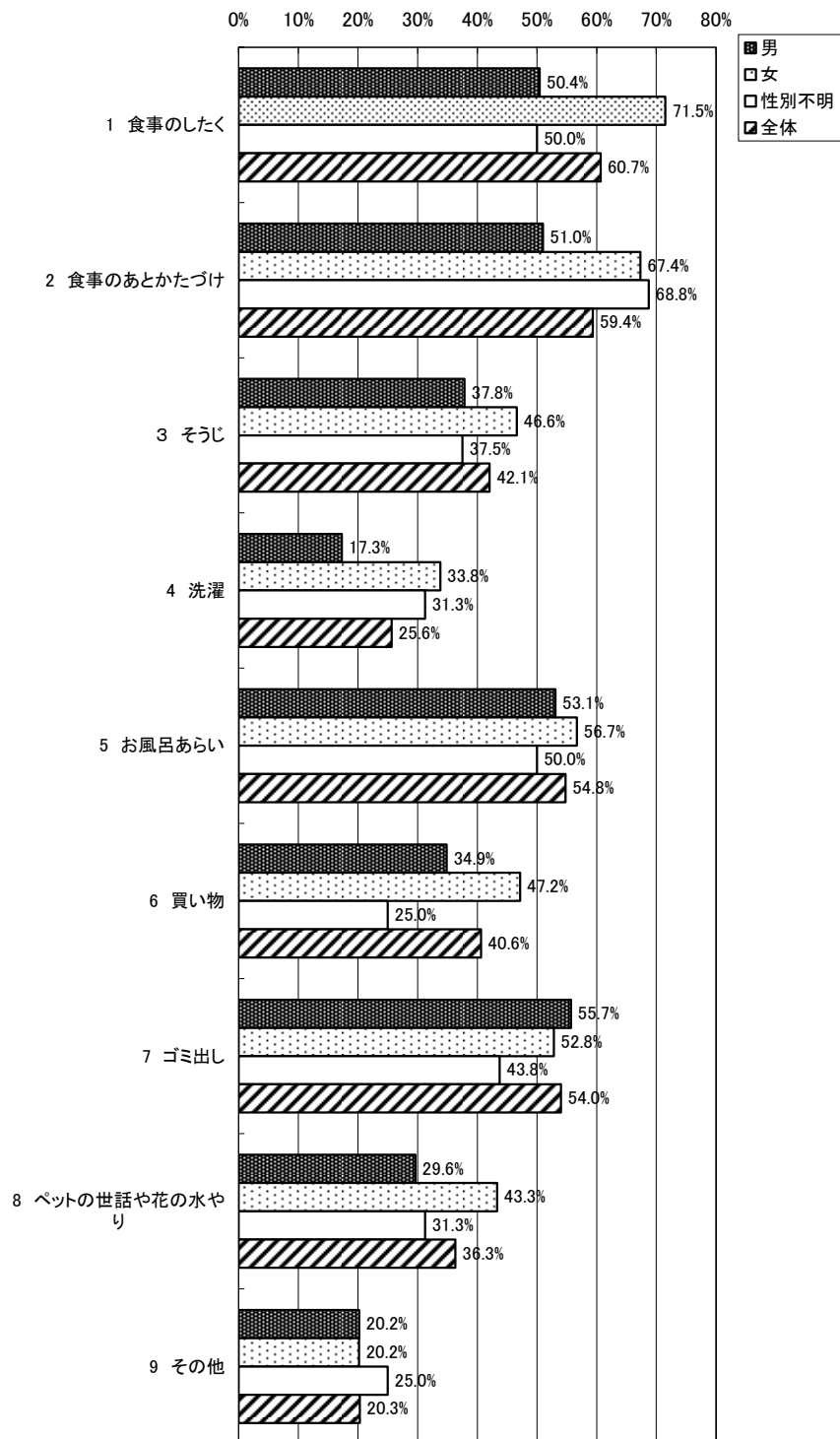
「何とも思わなかった」は男子7.0%女子6.2%となっている。

「その他」は男子3.8%女子7.1%となっている。

《4》家庭での役割分担

問6 あなたは家の中でどのようなお手伝いをしますか。あてはまる番号全部に○をつけてください。なにもしていない場合は○をつけなくてもいいです。

問6 あなたは家の中でどんなお手伝いをしますか。



家の中でどんなお手伝いをするか、「食事のしたく」など8つの項目をあげて聞いた。

よくする手伝いから順に「食事のしたく」60.7%「食事のあとかたづけ」59.4%「お風呂洗い」54.8%「ゴミ出し」54.0%「そうじ」42.1%「買い物」40.6%「ペットの世話や花の水遣り」36.3%「洗濯」25.6%の順であった。いちばん多い「食事のしたく」は約5人に3人が、またいちばん少ない「洗濯」は約4人に1人がしていると答えた。

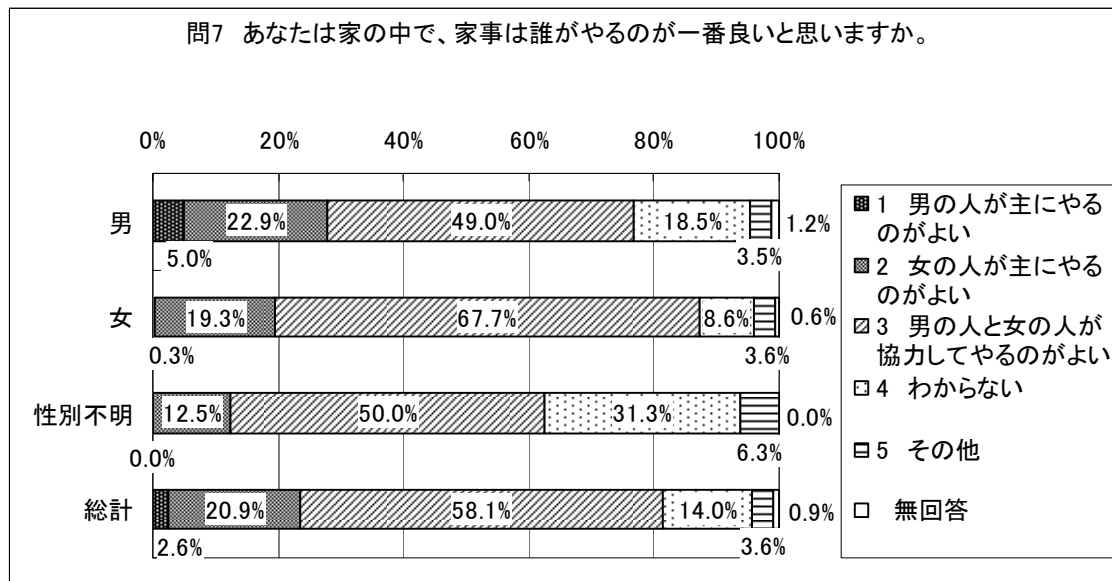
男女別にみると、「ゴミ出し」のみ男子が女子を上回っている。それ以外はすべて女子のほうが男子より多い。

男女の差が最も大きいのは「食事のしたく」男子50.4%女子71.5%で、次いで「洗濯」男子17.3%女子33.8%「食事のあとかたづけ」男子51.0%女子67.4%の順となっている。

その他（男子20.2%女子20.2%）の手伝いの例として5人以上の記入があったのは、以下の通りである。

	男子	女子
きょうだいの世話	15人	14人
布団の上げ下ろし	11人	12人
新聞取り郵便取り	9人	4人
靴の整理・靴みがき	3人	5人
かたたき・かたもみ	4人	3人

問7 あなたは家の中で、食事のしたくや掃除、洗濯のような家事は、誰がやるのが一番良いとおもいますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。



家事はだれがするのが一番よいと思うか聞いた。

「男女が協力してやるのがよい」と答えたものが、全体で58.1%と最も多い。これを男女別で見ると、男子が49.0%、女子が67.7%と、男女で20ポイント近くの差がある。

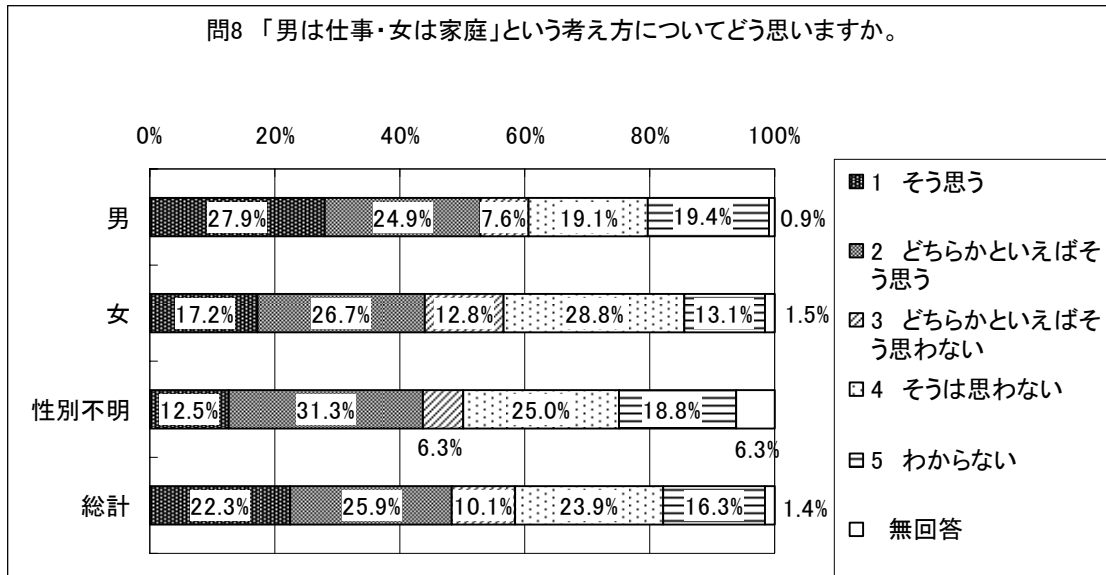
「女の人が主にやるのがよい」は20.9%で、男女別にみると男子22.9%女子19.3%となっている。

「男の人が主にやるのがよい」は全体で2.6%で、男女別にみると男子5.0%女子0.3%である。

「わからない」は全体で14.0%で、男女別にみると男子18.5%女子8.6%である。

《5》性別役割分担について

問8 「男は仕事・女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方についてどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。



「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思うか聞いた。この設問は内閣府や多くの自治体の調査で採用されている質問である。

全体で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」（以下、賛成）の割合が48.2%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」（以下、反対）の割合が34.0%、「わからない」が16.3%「無回答」が1.4%であった。賛成が反対を14ポイント強上回っている。

男女別にみると、男子では賛成52.8%反対26.7%となっており、賛成が反対の約2倍にのぼるのに対して、女子では賛成43.9%反対41.6%と賛成反対が拮抗している。

《6》将来の職業について

問9 あなたは、大きくなったらどのような仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号を5つ以内で選んで○をつけてください。

将来どのような仕事につきたいと思うか聞いた。(5つまで複数回答)

男女別に上位5番目までは次のようになっている。

男子では「スポーツ選手」に人気集中しており2人に1人が選んでいる。女子では「ペット屋さん・動物の飼育」が1位であるが、男子にくらべて人気分散している。

男女の両方で5位以内に入っているのは「ペット屋さん・動物の飼育」だけである。

	男子		女子	
1位	スポーツ選手	50.7%	ペット屋さん・動物の飼育	38.0%
2位	学者・博士	18.2%	食べ物屋さん	33.5%
3位	建設業・大工など	14.1%	保育園・幼稚園の先生	27.6%
4位	ペット屋さん・動物の飼育	12.9%	歌手など芸能人	22.6%
5位	会社員・銀行員	11.4%	画家・デザイナーなどの芸術家	18.4%
5位	宇宙飛行士	11.4%		

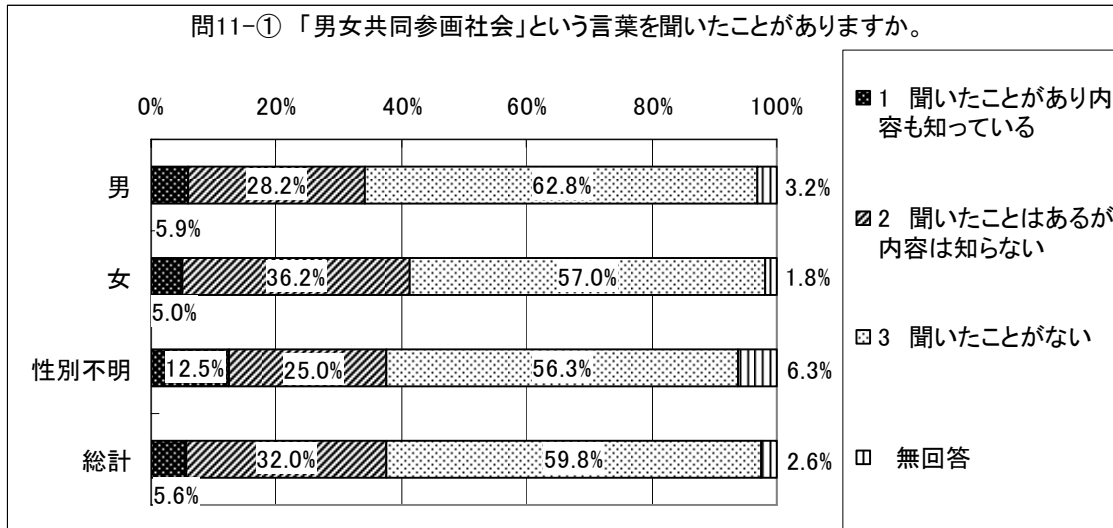
なりたい職業の6位以下は男女別に次の順になっている。単位%

男子 警察官・刑事(10.9) 歌手・タレントなどの芸能人(10.6) 消防士・救急隊・レスキュー隊(10.3) 食べ物屋さん(9.4) 自動車・電車の運転手(9.1) パイロット(8.8) マンガ家・イラストレーター(8.2) 調理師・コック(8.2) 自衛官(8.2) コンピュータ関係の仕事(6.5) 学校の先生(6.5) 弁護士・検察官・裁判官など(5.6) 自動車・機械などのエンジニア(5.6) 画家・デザイナーなどの芸術家(5.3) 習い事の先生(4.4) 医師(4.1) 作家・作曲家(4.1) 獣医(2.9) 保育園・幼稚園の先生(2.3) 通訳・翻訳家(1.8) 薬剤師(1.5) 公務員(1.5) 福祉施設で働く人(1.2) 看護師など病院で働く人(0.6) 美容師・理容師(0.0) 花屋さん(0.0) フライトアテンダント(0.0) その他(12.9) わからない(6.5) なりたくない仕事がない(2.3)

女子 マンガ家・イラストレーター(17.5) 習い事の先生(17.5) スポーツ選手(16.9) 美容師・理容師(14.2) 調理師・コック(13.6) 花屋さん(12.8) 看護師など病院で働く人(12.5) 学校の先生(11.3%) フライトアテンダント(8.6) 医師(8.3) 作家・作曲家(6.2) マンガ家・イラストレーター(6.2) 警察官・刑事(4.7) 薬剤師(4.7) 獣医(3.9) 通訳・翻訳家(3.0) コンピュータ関係の仕事(2.7) 会社員・銀行員(2.1) 弁護士・検察官・裁判官など(2.1) 建設業・大工など(1.2) 福祉施設で働く人(1.2) 宇宙飛行士(0.9) 消防士・救急隊・レスキュー隊(0.9) 自動車・機械などのエンジニア(0.9) パイロット(0.6) 自動車・電車の運転手(0.6) 自衛官(0.6) 公務員(0.3) その他(16.3) わからない(1.5) なりたくない仕事がない(0.3)

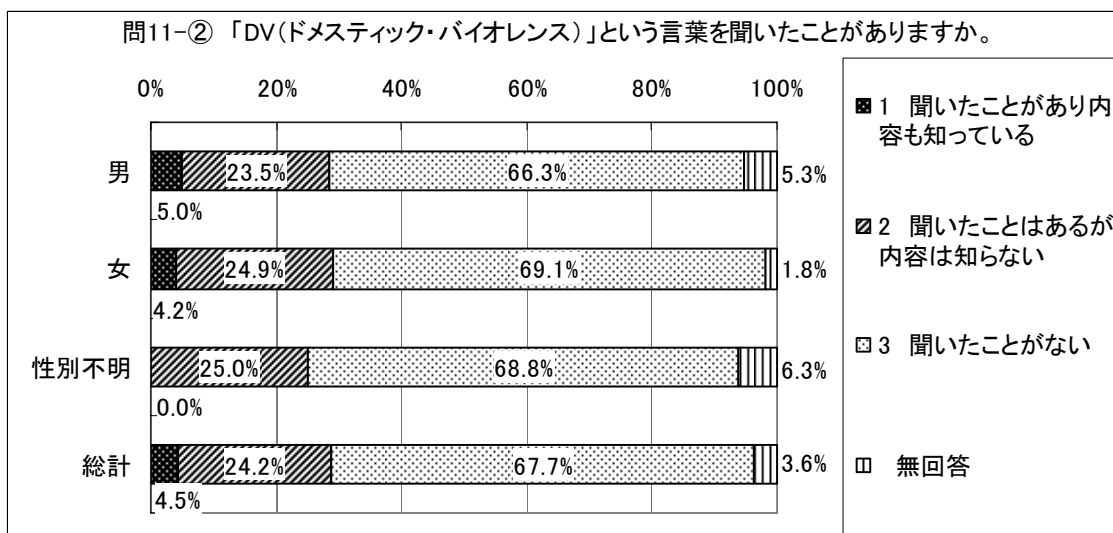
《7》男女共同参画に関する言葉の周知度

問11 あなたは次の言葉を聞いたことがありますか？あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

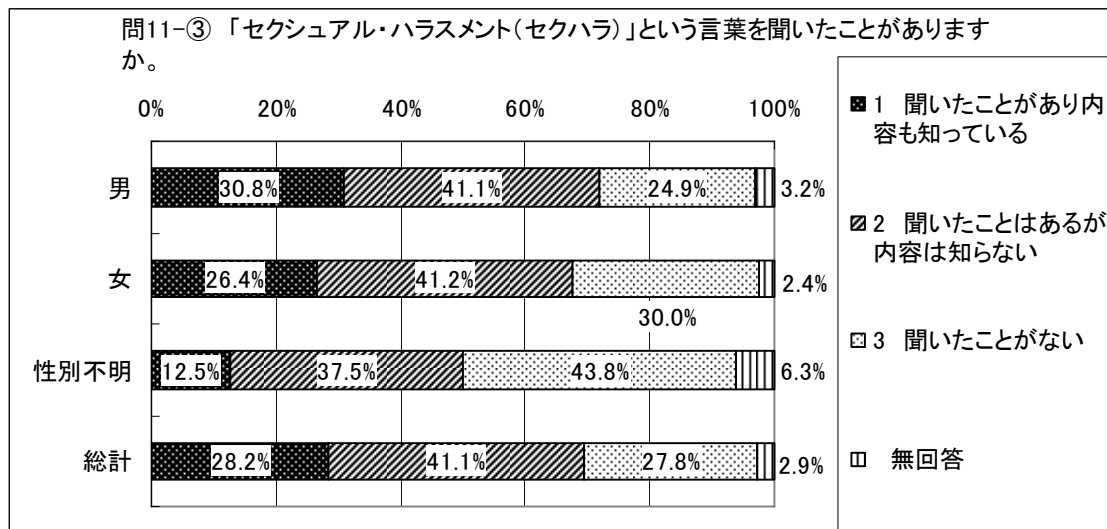


全体で「聞いたことがあり内容も知っている」は5.6%である。「聞いたことはあるが内容は知らない」は32.0%、「聞いたことがない」は59.8%にのぼる。

* なお問い番号が11となっているのは、質問票で誤って11としたため。問10がないのはそのためである。



全体で「聞いたことがあり内容も知っている」は4.5%である。「聞いたことはあるが内容は知らない」は24.2%、「聞いたことがない」は67.7%にのぼる。



全体で「聞いたことがあり内容も知っている」は28.2%である。「聞いたことはあるが内容は知らない」は41.1%、「聞いたことがない」は27.8%だった。

①男女共同参画②DV（ドメスティック・バイオレンス）③セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）の3つの言葉を取りあげ、それに対する知識があるかないかについて聞いた。

3つの言葉の中で最もよく知られているのは「セクシュアル・ハラスメント」で69.3%が「聞いたことがある」（「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことはあるが、内容は知らない」の合計）と答えている。次に「男女共同参画社会」で「聞いたことがある」が37.6%になっている。「DV（ドメスティック・バイオレンス）」の周知度が最も低く、「聞いたことがある」は28.7%にとどまった。